

能美市大規模盛土造成地マップ

安全・安心なまちづくりを目指して

阪神・淡路大震災や東日本大震災等において、谷や沢を埋めた造成地又は傾斜地盤上に腹付けした大規模な造成地において、盛土と地山との境界面や盛土内部を滑り面とする盛土の地滑りの変動(滑動崩落)が生じ、造成宅地における崖崩れや土砂の流出による災害が発生しました。

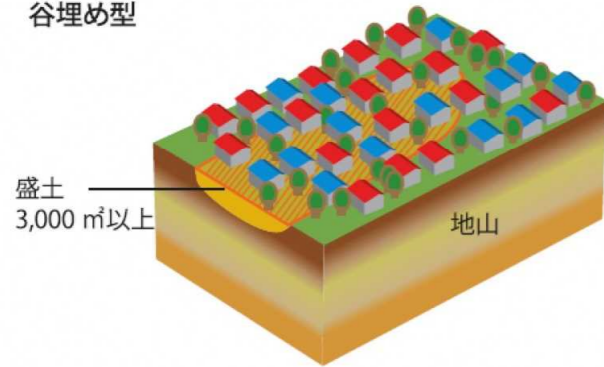
国ではこのような災害を未然に防止し、又は軽減するため「宅地耐震化推進事業」を創設し、調査の手法を示した「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」(以下「ガイドライン」という。)を策定しています。

能美市においても、国のガイドラインに基づき調査を行い、大規模盛土造成地マップを作成しました。このマップは、大規模盛土造成地が身近に存在するものであることを市民の皆様にご覧いただき、防災意識を高めていただくことを目的としています。

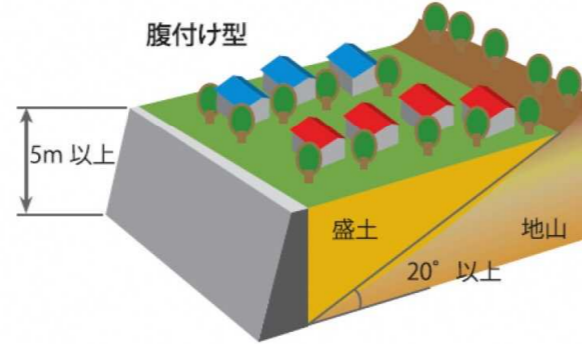
大規模盛土造成地とは

盛土造成地のうち以下の要件に該当するものを「大規模盛土造成地」と呼びます。「谷埋め型」「腹付け型」の二種類の盛土があり、能美市では「谷埋め型」の盛土造成地が存在します。

- 1) 谷埋め型大規模盛土造成地
盛土の面積が3,000㎡以上
谷埋め型



- 2) 腹付け型大規模盛土造成地
盛土する前の地盤面の水平面に対する角度が20度以上で、かつ、盛土の高さが5m以上



(国土交通省ホームページより)

滑動崩落とは

地震発生時に、盛土全体又は一部が宅地造成前の谷底付近や盛土内部を滑り面として斜面下部方向へ移動することです。

谷埋め型



腹付け型



(画像はいずれもガイドラインより)

調査の方法

ガイドラインに基づき、調査対象区域を絞り込みました。

このマップは、宅地造成前の旧地形図及び旧空中写真を電子データ化し、最新の現況地形図と重ね合わせ、その標高差の差分解析により大規模盛土造成地の概ねの位置、規模を抽出したものであり、危険度を示したものではありません。



現況地形図



旧地形図・旧空中写真



重ね合わせによる判定



盛土造成地の位置の把握

(画像はいずれもガイドラインより)

大規模盛土造成地に関するQ&A

Q1. マップに示されている「大規模盛土造成地」は危険ということですか？

A1. 大規模盛土造成地マップは、市内に分布する大規模盛土造成地の概ねの位置及び種類を示したものであるため、必ずしも、マップに示されている場所が危険で、それ以外は安全というわけではありません。

Q2. 大規模盛土造成地内の土地では、土地の売買や建物の建築などの際に何か特別な規制や必要になる手続きはありますか？

A2. 大規模盛土造成地に入っていることで、特別な規制や手続きが必要になることはありません。

Q3. 大規模盛土造成地内の土地では、何か対策を講じる必要がありますか？

A3. 大規模盛土造成地は必ずしも危険な箇所を示したものではありませんので、大規模盛土造成地であることをもって対策が求められるものではありません。

Q4. 自分の土地が大規模盛土造成地に入っているのかわかりません。より詳細なマップはありますか？

A4. 都市計画課の窓口で、もう少し詳細なマップを閲覧可能です。なお、このマップは地形図等の重ね合わせによって作成しているため、精度誤差が生じる可能性があることを、あらかじめご了承ください。

【宅地耐震化に関するホームページ】

宅地防災／国土交通省

URL:<https://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>

【お問合せ先】

能美市 土木部 まち整備課

〒923-1198 石川県能美市寺井町た35番地(能美市役所 寺井分室)

TEL:0761-58-2251 FAX:0761-58-2298 URL:<https://www.city.nomi.ishikawa.jp/>

令和2年3月作成